

平成 27 年 4 月 30 日
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

株式会社大近で「環境経営支援ローン（1%利子補給金対応型）」を成約

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 平野 信行）は、株式会社大近（代表取締役社長：中津 裕彦）と、お客さまの環境への取り組みを支援・サポートする環境格付融資商品である「環境経営支援ローン（1%利子補給金対応型）」（以下「本商品」）を成約しました。

本商品は、三菱 UFJ フィナンシャル・グループの三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が、お客さまの環境への取り組みを評価し、MUFG の環境格付を付与させていただいたうえで、弊行にて、その結果に応じた条件で、ご融資させていただきます。環境格付融資商品となります。

株式会社大近の環境格付評価は、環境経営として「十分な取り組み」という高い評価を受けております。

【主な評価ポイント】

- ・ 「安全で安心な食品の提供を通じて、お客様の健康的な生活に貢献する」という企業理念のもと、当社独自の環境方針を定め、実践
- ・ 循環型リサイクル（3R=リデュース、リユース、リサイクル）の推進をお客さまと共に取り組む仕組みを作り、着実に成果を実現

上記、環境格付取得とともに、『CO₂ の排出原単位を 3 年以内に 3%以上削減する』との誓約をいただいたうえで、環境省から利子補給金（環境配慮型融資促進利子補給金交付事業：以下「本制度」）の交付を受ける予定です。

【環境経営に向けた取り組み】

- ・ 省エネタイプの照明、ケース、冷凍機、空調機、ボイラー等の設備導入を推進
- ・ 新工場(第 1 センター)は、断熱効果のある屋根材や扉の活用、省エネ型の照明、空調、ボイラーの導入など省エネを意識した設計で建設。また設備の効率的な配置により、製造プロセスの見直し等によりムダな作業工程を省き、生産効率性上げることでエネルギー削減を推進
- ・ 資源ゴミの分別推進、過剰包装をやめ、野菜の裸売りや買い物袋持参運動などお客さま参加型の 3R 活動の推進

※ 本制度は、環境格付の取得、CO2 排出量の削減目標を誓約・達成することを条件として、環境配慮型設備導入に伴う借入利率のうち、借入利率の2/3（1%を上限）に相当する利子補給金を最大3年間にわたり受領できる制度となります。

三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG 環境行動原則」に基づき、引き続き、本業を通じたお客さまの環境対策を支援してまいります。

<新プロセスセンター（名称 大近 第一センター）>



以上